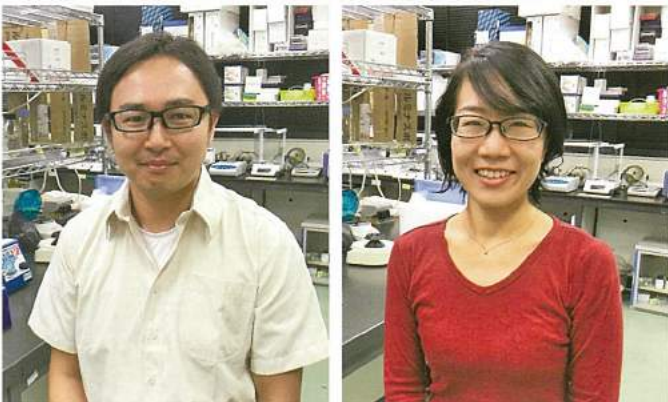


## バイテク講座 過去最高191名が応募



毎年開催している高校生および高校教員のためのバイオテクノロジー体験講座も開催回数50回を超え、今年度は7/30-31、8/2-3、8/6-7、8/8-9の計4回の開催で県内外の高校から過去最高の183名が参加しました。野菜のDNAを抽出して観察したり、自分が普段食べているおコメを持参して品種のDNA鑑定をしたり、遺伝子操作で光る大腸菌を作成したりと多くの高校生がバイオテクノロジー実験を体験しました。

## 宮川夫妻が動物学会各賞を同時受賞



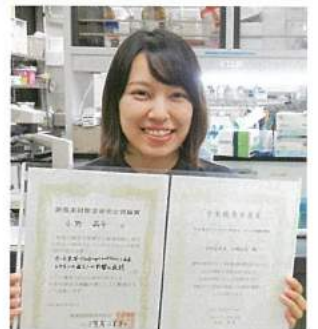
当センターの宮川一志准教授が日本動物学会奨励賞を、宮川美里博士（日本学術振興会特別研究員）が日本動物学会女性研究者奨励OM賞を受賞する事が決定しました。いずれの賞も宇都宮大学では初の受賞となります。日本動物学会は動物学の発展などを目的として1878年に創立された歴史のある学術団体であり、奨励賞は将来の発展が期待される若手研究者に、OM賞は優れた女性研究者に贈られます。宮川一志准教授はミジンコ類の環境応答の仕組みを解き明かし、無脊椎動物の内分泌学の発展に貢献した点が、美里博士はアリ類の新天地侵入方法を研究し、その成果が外来種管理施策へ貢献すると期待される点などがそれぞれ評価されました。なお、北海道胆振東部地震の影響で延期になっていた授賞式及び受賞講演は、12月9日に実施される予定です。

## iP-U受講生国際科学誌に発表

iP-U 才能育成プラン受講生である岡部菜々子さんと鈴木凜くん（共に横浜サイエンスフロンティア高）は、児玉豊准教授の研究グループに参加し、「陸上植物における塩応答の起源遺伝子」の研究を進める中、ゼニゴケにおいて特定の遺伝子が塩に応答して大量につくられていることを明らかにしました。今回の成果は、国際科学誌（Plant Biotechnology）に掲載されました（2018年7月掲載）。陸上生物の進化の観点からも重要で、将来的には塩害耐性作物の作出に役立つものと考えられます。

## 大学院生の小野晶子さん新規素材探索研究会奨励賞・きのこ学会学生優秀発表賞を受賞

本センターの生物分子情報学研究室（鈴木智大研究室）に所属する大学院生の小野晶子さんが冬虫夏草の一種であるサナギタケのレクチンに関する研究で、今年6月に横浜で開催された第16回新規素材探索研究会の奨励賞、9月に函館で開催された第22回きのこ学会で学生優秀発表賞を受賞しました。



サナギタケは地中で生活する蛹を宿主として感染し、きのこ（子実体）を作ります。小野さんはサナギタケのレクチンという糖鎖を認識し結合するタンパク質が、蚕の蛹に対して羽化を早める作用があること、子実体の形成に影響をおよぼすことを明らかにしました。今後、きのこがなぜどのように子実体を作るのかを解明する上で新たな発見であり、新たなきのこの栽培技術の開発などに役立つことが期待されます。

## 岡本助教がHighly Cited Researchersに

植物ホルモンABAなどの研究で著名な岡本昌憲助教が、クラリベイト・アナリティクス社（旧トムソンロイター社）の論文引用動向分析による影響力が高い上位1%の研究者として、

「Plant & Animal Science」分野の「Highly Cited Researchers 2017」に2年連続で選出され、表彰式を行いました。





## 平成30年度前半活動状況

### シンポジウム・セミナー・研究会

日付	時間	内容	人数
4/23 (月)	15:00 ~	第58回 C-Bio セミナー「ミジンコの光周期依存的な性決定機構の分子基盤」講師：豊田賢治 博士 (理学) 日本学術振興会 特別研究員 PD (神奈川大学・理学部・生物科学科) 神奈川大学 総合理学研究所 客員研究員 (兼任)	26名
5/8 (火)	16:30 ~	第59回 C-Bio セミナー「こいつ…動くぞ！ ひっばる／ねじる／ほう バクテリア」講師：中根大介 助教 (学習院大学理学部物理学科)	34名
5/25 (金)	16:10 ~	第60回 C-Bio セミナー「植物ウイルスの巧みな感染戦略」講師：煉谷 裕太朗 助教 (宇都宮大学農学部 生物資源科学科)	31名
6/19 (火)	15:30 ~	第61回 C-Bio セミナー「身近な野菜のバイオサイエンス」講師：池田 裕樹 助教 (宇都宮大学農学部 附属農場)	36名
7/2 (月)	15:00 ~	第62回 C-Bio セミナー「ダイズのアーバスキュラー菌根菌接種応答を決定する要因解析」講師：神山 拓也 助教 (宇都宮大学農学部 生物資源科学科)	23名
7/6 (金)・13 (金)・20 (金)	16:10-17:30	第21回ゲノミオープンゼミ	69名
8/9 (木)	16:45 ~	第63回 C-Bio セミナー「ソルガムにおける乾汁性決定のメカニズム」講師：藤本 優 特任准教授 (東京大学大学院農学生命科学研究科)	22名

### 講習会

日付	時間	内容	人数
4/26 (木)	10:30-12:30	遺伝子組換え実験講習会	84名
5/8 (火)・9 (水)	12:50-16:00	放射線障害防止のための教育・訓練	33名
5/9 (水)	14:30-16:00	放射線障害防止のための教育・訓練 (再教育)	43名
5/11 (金)	14:30-16:00	放射線障害防止のための教育・訓練 (再教育) 2回目	62名
9/11 (火)	16:00-18:00	第1回バイオインフォマティクス講習会 1	12名
9/20 (木)	16:00-18:00	第1回バイオインフォマティクス講習会 2	13名

### 高校生・中学生・小学生向け講座

日付	時間	内容	人数
4/16 (月)	14:10-14:30	栃木県立宇都宮女子高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH)	30名
5/14 (月)~9/10 (月) 全2回	13:30-16:30	栃木県立宇都宮女子高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH)	3名
6/11 (月)~9/10 (月) 全3回	13:30-16:30	栃木県立宇都宮女子高等学校スーパーサイエンスハイスクール (SSH)	4名
6/15 (金)	13:20-15:10	佐野日本大学高等学校特別授業	22名
7/21 (土)	9:30-16:30	栃木県立栃木女子高等学校バイテク講座	12名
7/25 (水)	9:30-16:30	埼玉県農業関係高校高大連携事業・サイエンスアカデミー	14名
7/30 (月)・31 (火)	9:30-16:30	第51回高校生および高校教員のためのバイオテクノロジー体験講座①	46名
8/2 (木)・3 (金)	9:30-16:30	第52回高校生および高校教員のためのバイオテクノロジー体験講座②	47名
8/6 (月)・7 (火)	9:30-16:30	第53回高校生および高校教員のためのバイオテクノロジー体験講座③	47名
8/8 (水)・9 (木)	9:30-16:30	第54回高校生および高校教員のためのバイオテクノロジー体験講座④	43名
8/24 (金)	13:00-17:00	栃木県立宇都宮女子高等学校高大連携科学実験講座 (生物)	16名
9/1 (土)	10:30-16:00	iP-U 基盤 プラン選択科目 A 「メダカの DNA 鑑定」	9名
9/2 (日)	10:30-15:30	iP-U 基盤 プラン選択科目 A 「ミジンコの生態」	20名
4/19 (木)~9/25 (火) 全5回		iP-U 才能育成プラン「ミヤコタナゴの遺伝子解析」	3名

### 施設見学

日付	時間	内容	人数
4/13 (金)	10:30-12:00	生物資源科学科 新入生セミナー	70名
4/24 (火)	13:00-14:00	基盤教育総合系科目「宇大を学ぶ」施設見学	44名
5/2 (水)	10:30-12:00	応用生命化学科 新入生セミナー	32名
5/30 (水)	11:00-11:30	ヴィンセンス大学 施設見学	10名
7/31 (火)	13:00-14:00	タイ国訪問団 施設見学	15名
7/16 (月祝)	10:00-15:00	オープンキャンパス (ゲノミクス研究棟・環境調節実験棟)	222名
8/6 (月)	13:00-14:00	佐野東高等学校 施設見学	38名

### 学生実験

日付	時間	内容	人数
5/22 (火)・23 (水)・24 (木) 25 (金)・29 (火)・30 (水)	12:50-16:00	応用生命化学科 3年生	33名

## 宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター

Center for Bioscience Research & Education, Utsunomiya University  
 〒321-8505 宇都宮市峰町350 Mine-machi 350, Utsunomiya 321-8505, JAPAN  
 TEL:028-649-5527 FAX:028-649-8651  
<http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/>